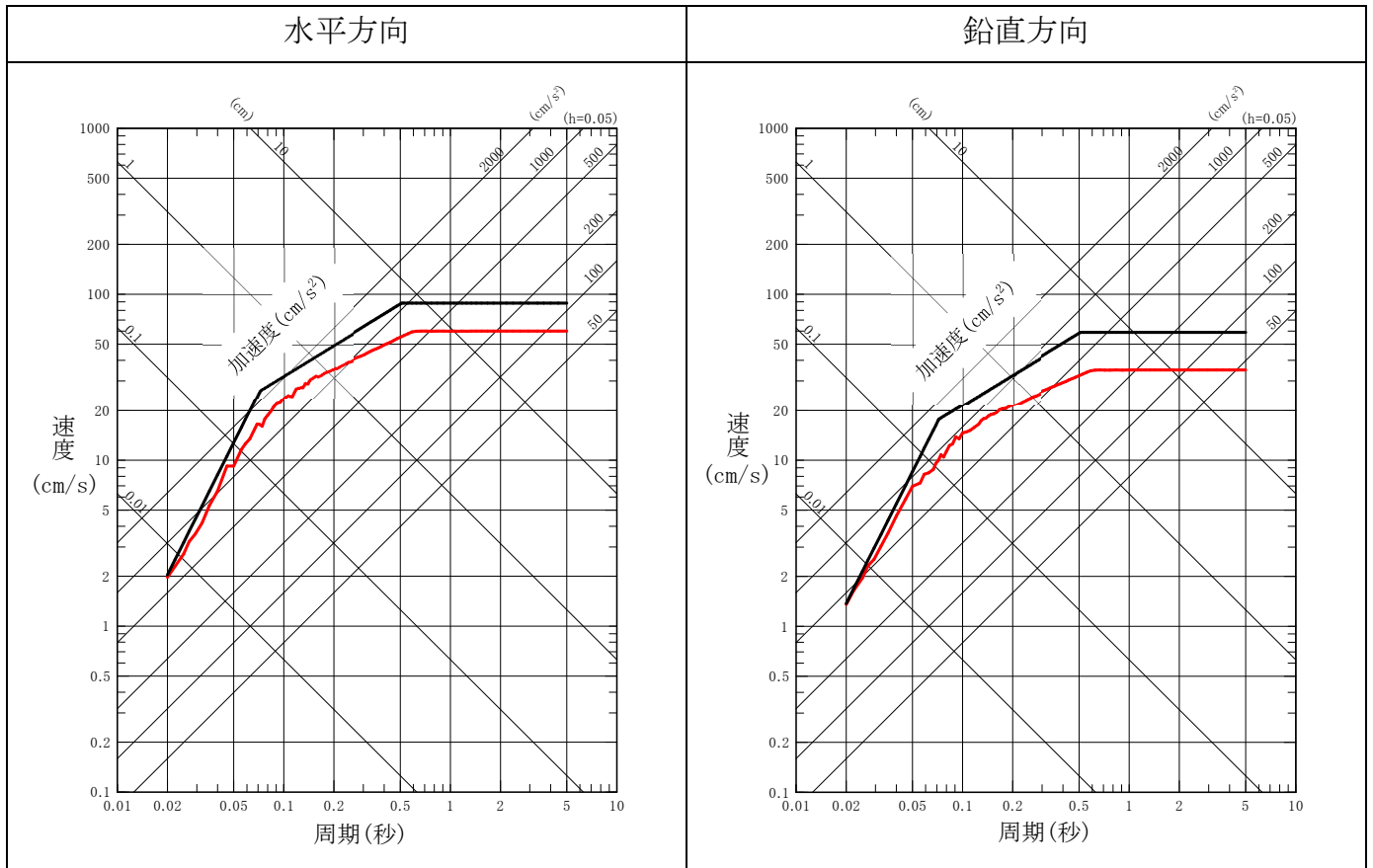


女川原子力発電所 2 号機における評価結果

女川原子力発電所 2 号機において、新たに策定された標準応答スペクトルによる評価を行った結果、基準地震動 (S s - D 1) を下回ることを確認した。

このため、女川原子力発電所 2 号機について、基準地震動の変更が不要であることを説明する文書を原子力規制委員会に提出した。

標準応答スペクトルに基づく地震動と基準地震動の比較



[凡例] — : 標準応答スペクトルに基づく地震動 — : 基準地震動 S s - D 1

水平方向および鉛直方向ともに、標準応答スペクトルに基づく地震動 (赤い実線) は、基準地震動 S s - D 1 (黒い実線) よりも、全ての周期で下回った速度値 (c m / s) となっている。

以上